

ハスモンヨトウは
残暑が厳しい年に
多発する傾向があります

キャベツ



圃場で
ハスモンヨトウを見つけたら
早めの防除を心がけましょう

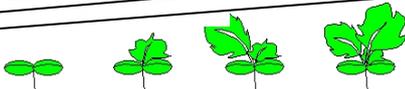
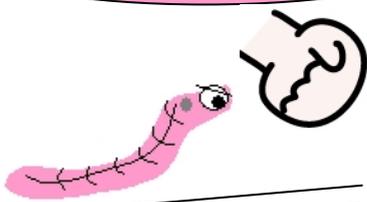


ポイント!

幼虫が成長するにつれて
薬も効きにくくなります。

若齢幼虫期(分散前)のうちに防除しましょう。

このタイミング~



分散前の
ハスモンヨトウ若齢幼虫

ハスモンヨトウ中齢、老齢幼虫

写真提供：愛知県農業総合試験場

キャベツ ハスモンヨトウ防除薬剤

平成22年8月25日現在

| 系統 | 薬剤名 | 希釈倍数 | 使用時期 (収穫前日数) | 使用回数 |
|-------------|------------|------------|-----------------|------|
| I GR (脱皮阻害) | マッチ乳剤 | 3000倍 | 7日前まで | 3回以内 |
| マクロライド | アフーム乳剤 | 1000~2000倍 | 7日前まで | 3回以内 |
| POCニルホリフェル | プレオフロアブル | 1000倍 | 7日前まで | 2回以内 |
| オキサジアジン | トルネードフロアブル | 2000倍 | 7日前まで | 2回以内 |
| 呼吸阻害 | コテツフロアブル | 2000倍 | 3日前まで | 2回以内 |

農薬の使用
にあたって

- ・農薬の使用にあたっては、ラベルの表示事項を守りましょう
- ・薬剤感受性低下を避けるため、同一系統薬剤の連用はさけましょう
- ・農薬の散布にあたっては、他の作物への飛散防止に努めましょう
- ・散布後のタンクやホースの洗いもれがないようにしましょう